

今月の花

りゅうがんにく
龍眼肉

ギョツとする名前の生薬ですが、中国ではなじみの深い食材で、薬膳料理の代表的な存在です。

ライチやランブータンの様に皮を手でむくと中に白いプルンとした果実が入っています。

分類：ムクロジ科

花色：黄白色

原産国：中国福建省

開花時期：3～4月

別名：ロンガン

桂円肉けいえんにく など



龍眼肉

さて、この龍眼肉のお味はというと、生食ではライチのような上品な甘みとかすかに酸味があり、乾燥させると干しブドウのような味がし、中国や東南アジアでは普通に食されています。

街路樹として植えている国もあるようです。

名前の由来は半透明の果肉から種子が少し透けて見える様子が竜の目に似ていることからだそうです。

薬局通信

メリクリが
聴こえて
焦る

クリぼっち

12月



漢方では、心と体を補い補血、滋養強壯の効果が有るとされ、疲労、不眠、貧血、病後、産後の肥立ち、また胃腸に効くとされています。

龍眼肉を含む漢方薬は、帰脾湯（きひとう）、加味帰脾湯（かみきひとう）、高枕無憂散（こうちんむゆうさん）などがあります。

どの漢方薬も婦人病によく使われている物ですね。



★2ページ目では・・・豆知識をご紹介します★

💧お問い合わせはこちらまで💧

🏠佐世保記念病院・・・薬剤科 ☎0956-28-1111

大麻規制法が改訂 2023/12/2 より施行

先日、カンナビノイド（HHCH）入りのグミを食べた人が健康被害を受けたと報道がありました。

日本は世界でも特に大麻の規制が厳しい国に分類されます。

「カンナビジオール（CBD）などの大麻由来製品の安全かつ適切な流通の確保のため、テトラヒドロカンナビノール（THC）の残留限度値を設定、明確化していくべき。その際、製造販売等を行う事業者が限度値適合性を担保することを基本とし、併せて、買い上げ調査等を含めた行政による監視指導等により対応するべき。」（厚労省検討委員会外用より抜粋）

今回問題となったHHCHはTHCと同様に麻向法で規制されている成分に当たりますが、今までは規制対象外だったようです。よって今回新たに麻向法の規制薬物に追加されることになりました。

医薬品として同じ大麻から作られる物質にCBDという成分がありますが、幻覚作用などの精神作用物質が含まれていないために規制されていません。

CBDは抗てんかん作用や抗不安作用などを有しており、比較的毒性が低いため、海外では一部治療薬として利用している国もあります。

大麻草を一般に栽培することは禁止とされていますが、厳しい管理下のもと、大麻草の栽培農家さんが日本には30人ほどいらっしゃいます。この方々は、日本伝統的な繊維の利用に加えバイオマスプラスチック開発などのために栽培しているという事です。

「毒と薬は紙一重」と言われますが、本当にその通りだと改めて思いました。

BREAK TIME

私事ですが、鳥栖市にある「中富記念くすり博物館」で「手作りお屠蘇教室」に参加してきました。薬研を使った昔ながらの方法で作ります。

さて、「お屠蘇」について簡単に説明します。

もともとの名は「屠蘇散」といわれ、「蘇」という鬼（疫病を連れてくる鬼らしいです）を退治するため（屠るため）に作った粉薬（散剤）といわれています。

この時の処方内容は、「医心方」に丹波康頼（俳優の故丹波哲郎さんのご先祖さま）によって記されています。



ベースの5種類

- ・山椒（健胃）
- ・防風（発汗、解熱、抗菌）
- ・白朮（健胃、利尿、解熱）
- ・桔梗（去痰、鎮咳）
- ・桂皮（芳香性健胃）

に加えて博物館オリジナルで

- ・丁子（芳香性健胃）
- ・蘇葉（防腐・殺菌）
- ・龍眼肉（補血・滋養強壮）

を配合しているので、かなり飲みやすくなっているとの事でした。清酒や味醂に漬けてお屠蘇として飲む以外に、無糖の紅茶と一緒にポットに入れてチャイとしても今年のお屠蘇は楽しめるとの事。

お酒が苦手な方や、子供さんも楽しめるのではないのでしょうか？

（協力：中富記念くすり博物館）